

嚥下造影検査開始のお知らせ



当院では、入院患者さんの嚥下機能をより詳しく評価し、安全な食事や適切な治療・リハビリテーションにつなげるため、**嚥下造影検査(VF: Videofluoroscopic Examination of Swallowing)を新たに開始いたしました。

嚥下造影検査(VF)は、造影剤を含んだ食物や飲み物を飲み込む様子をX線で撮影し、嚥下の過程や誤嚥の有無を評価する検査です。嚥下障害の原因把握や、食事形態の検討、嚥下リハビリテーション方針の決定に有用です。

本検査は入院中の患者さんを対象に、医師・言語聴覚士などの多職種が連携して実施いたします。患者さん一人ひとりの状態に応じた、安全で質の高い医療の提供に努めてまいります。

検査の適応や実施については、主治医までご相談ください。